

◇まちづくり委員会◇

副理事長 篠原 亘
委員長 田岡 秀平
副委員長 郷司 将太
副委員長 三好 早紀
委員 小原 隼
委員 篠塚 章太
委員 藤川 大士
委員 漆原 宏一
委員 吉本 陵志

<事業方針>

私たちの住み暮らす美馬市・つるぎ町は清らかな水と豊かな緑に囲まれた美しい地域です。また多くの歴史的、文化的資源にも恵まれています。この素晴らしい地域、環境にどれだけの人が気付き、胸を張って美馬市・つるぎ町には素晴らしい資源がたくさんあると言えるでしょうか。近年では様々な理由から自然の中や公園などでの遊び方が制限され、子どもたちの遊び場は屋内が主流となっています。伝統行事やお祭りなどにおいても、地域コミュニティの軽薄化や興味の薄れにより縮小傾向にあります。このままでは、住み暮らす人々の地域への愛着や誇りが薄れ、このまちの衰退に拍車をかけてしまいます。

今まで以上の気概を持って、地域の課題と真剣に向き合い、地域の宝である資源を守り、活用し新しい可能性を創出することが最も重要です。そして、「活用・創出・維持・回復」この流れを地域と共に作り、後世に繋げることで地域への愛着や誇りがより深まり、当事者意識が芽生え、このまちに活気や賑わいが戻ると確信しています。

本年度、当委員会では私達が幼い頃に経験した山や川での遊びや伝統行事などに参加する楽しみを現代の子どもたちにも体験し、感じてもらえるように努めます。そのために地域資源を活かした事業構築をし、地域の魅力に気付き、愛着や誇りが深まり、今後もこのまちに住み続けたいと想ってもらえるように邁進して参ります。現状に満足せずその先の未来まで見据え、昨今の目まぐるしい環境変化に対応するスピードや柔軟性を持ち、一人ひとりが主体的に活動し、一致団結して取り組みます。

最後になりますが、私は幼い頃からこの地域が大好きです。この大好きな地域の美馬青年会議所に入会して以来、地域の為に修練のためにと活動してきたつもりでした。しかし様々な方と出会い、向き合い、活動するなかで単なる自己満足であったと考えるようになりました。本年度は、地域組織、そして自身の為にこの与えられた委員長という責務を全うし「覚悟」を持って取り組んでいく所存です。1年間よろしくお願いします。

<事業計画>

- 1.まちづくり委員会の広報(1月~12月)
- 2.まちづくり事業の企画・設営・運営(4月.8月.10月)
- 3.例会の企画・設営・運営(4月.8月.10月)